

# 新たな地域おこし協力隊員が着任！

本町の地域おこし協力隊に新たに2人の協力隊員が着任しました  
大森 慎一郎(おおもり しんいちろう)さん(41歳)と、木村 友哉(きむら ゆうや)さん(24歳)が  
4月1日に着任しました

大森さんは、町の特産品である摩周メロンの栽培技術を継承するため  
木村さんは、町の基幹産業である観光推進のため、主に摩周湖観光協会にて業務を行います  
3月に4人の協力隊員が退任しましたが、昨年着任した南弟子屈地域の活性化に取り組む岡西隊員とともに、  
3人でまちづくりに新しい風を吹き込みます

## 木村 友哉 さん



### 木村さんプロフィール

- ▶ 出身/北海道釧路市(前住所は千葉県)
- ▶ 趣味/スノーボード、サッカー、読書
- ▶ 長所/負けず嫌い
- ▶ 短所/頑固

地域おこし協力隊として活動させて頂くことになりました。木村友哉です。釧路で育った私にとって、弟子屈はとても身近な存在です。幼少の頃から夏休みには屈斜路湖の湖畔でキャンプをしていた記憶があります。そんな弟子屈の観光に従事できることを大変光栄に感じています。

東京の大学では英米文学を専攻し、アメリカやイギリスの文学を通して歴史や文化を学びました。また、2年半の間、デイズニールランドの土産物店にてキャストとして働いたり、休学してニセコ町で働いていたこともありです。ニセコに来る観光客の大半は英語を話す外国人で、一緒にイギリス人やオーストラリア人とも働きました。このような経験を活かし、弟子屈のインバウンドを盛り上げることができたらと考えています。

趣味は、スノーボードとサッカー、読書です。読書に関しては、最近では現代日本文学を読むことが多く、志賀直哉の「暗夜行路」などを読みました。日本史も勉強し始めたので、おすすめの小説や時代小説を教えて頂けることも嬉しいですね。

新卒の私に何が出来るだろうかと不安な気持ちでいっぱいです。社会人としての礼儀や言葉遣いなど、学ばなければならぬことがたくさんあるからです。まずは地域の皆さんと積極的に関わりたい、弟子屈のことを少しずつでも覚えていけたらと考えています。これからどうぞよろしくお願いたします。

## 大森 慎一郎 さん



### 大森さんプロフィール

- ▶ 出身/千葉県
- ▶ 趣味/自転車ツーリング、マウンテンバイク、ソフトテニス、キャンプ
- ▶ 長所/真面目です(笑)
- ▶ 短所/安請け合い…

地域おこし協力隊の新人、大森慎一郎です。

弟子屈町に初めて訪れたのは5年ほど前、妻と2人で北海道横断旅行をした時のことです。

その旅の初日に訪れたこの町で、手つかずの自然の美しさとその中で楽しむアクティビティ、泉質のいい温泉にすっかりファンになりました。以来、何度か足を運び、いつかは移住を考えたのですが、そこに至るまでのハードルの高さを考えると一歩を踏み出す勇気を出せずにいました。

転職が訪れたのは昨年、ふとした事から自分の将来に疑問を感じていた時に地域おこし協力隊の募集を知り、まずは歩みを進めてみようかと応募。選考の途中に何度も訪れる不安な気持ちを振り払い、最後はもう流れに身を任せました(笑)。

これまでは営業畑を20年歩んできまして、農業は全くの素人ですが諸先輩方の教えをしっかりと守りながら、造り上げてきたブランドを継承できるように努めます。そのためにもまずは基礎をしっかり学び、着任早々ですが10月まで半年間の研修に行きます。

家族は、妻と、子供が、2歳11カ月の長女と0歳3カ月の次女の二人います。

6月には家族も弟子屈に転居してくる予定ですので、家族共々よろしくお願いたします。

### 地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊は、人口減少や少子高齢化などの進行が著しい地方において、地域外(都市部)の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、地域力を維持・強化していくことを目的とする取り組みです。2009年に総務省によって制度化されました。

2017年度には、全国997の自治体で4,976人の隊員が活躍しています。



地域おこし協力隊facebook(フェイスブック)  
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/>

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)